



## 桃源郷のふるさと

1. 白神山麓「桃源郷物語」
2. 秋田藩初の穴堰・400年の歴史「岩堰物語」
3. 農業農村の文化・・・「森岳歌舞伎」

あきた森づくり活動サポートセンター  
ふるさと水と土指導員 菅原 徳蔵



## イワナの桃源郷・白神山地

白神山地追良瀬川源流(昭和63年6月)  
世界自然遺産の核心部(現在禁漁区)





## 山菜も超一級品

3

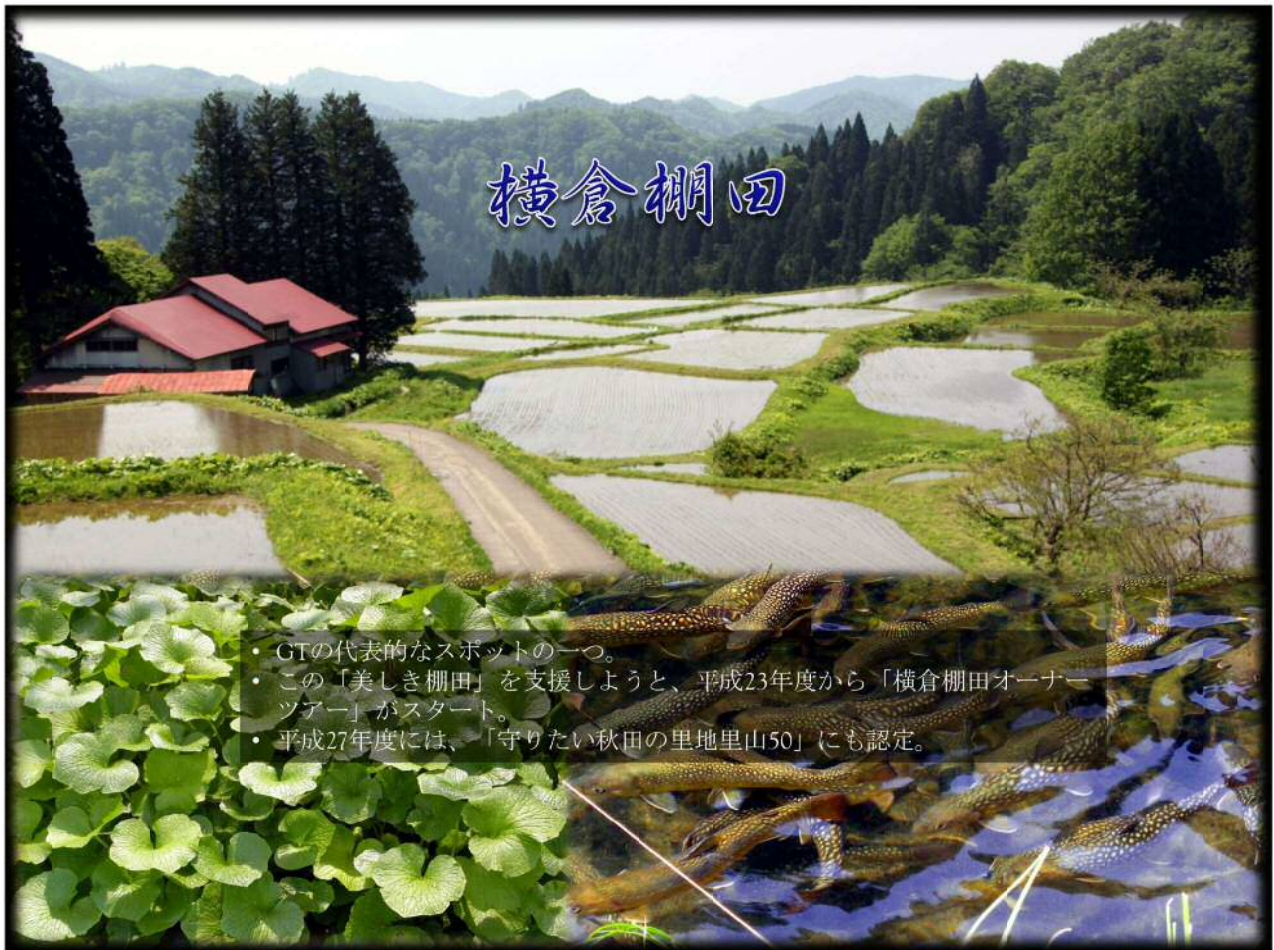


## 秋田スギ

能代市二ツ井町「仁鮎水沢スギ植物群落保護林」

- 青森のヒバ、木曽のヒノキと並ぶ日本三大美林の一つ「秋田スギ」
- 天然秋田スギの分布・・・特に能代市二ツ井町七座山から上小阿仁村にかけての一带
- スギは日本固有の樹木・・・天然秋田スギは世界一のスギの美林









- 白神から導水された清らかな水で育つ三種町ジュンサイ
- 夏、小舟に乗って一つ一つ手作業で摘み取る・・・「美しき水の風景」は、夏の風物詩



秋田GTポータルサイト2010年3月OPEN

秋田の桃源郷・手這坂

桃源郷の由来、菅江真澄の絵図と日記、魂の温る場所、陶淵明「桃花源記」、手這坂案内図

秋田のグリーン・ツーリズム総合情報サイト

美の国秋田 桃源郷をゆく

- グリーン・ツーリズム  
更新情報
- ▲ 桃源郷を歩く
- 🌿 旬の食材・直売所
- 🏠 田舎に泊る
- 🍴 田舎を食べる・食文化
- 👥 田舎まるごと体験
- 📖 ふるさと秋田に学ぶ
- 🗣️ 協議会から
- 🔗 リンク集





# 桃源郷の生みの親・田園詩人「陶淵明」

## 陶淵明全集

(上)

松枝茂夫・和田武司訳注



陶淵明(365-427)といえは人は「得意なんいざ、田園まさに養れなんとす」の一句を想いながへ、酒を愛したのんきな田園詩人といったイメージを描くだろう。ところがどうして、そんなイメージをもっ

てしては到底おおよぬ複雑な権威の持主であることを何よりも作品が基いている。全作品の原文・訓読文に注・現代語訳をくわえた。(全2冊)



赤 8-1  
岩波文庫

- 1,650年以上も前・365年 廬山の山裾の農村地帯に生まれる
  - 文書係長、教育長、軍司令官の参謀、県令
  - 41歳の時、「役人生活とは籠の中の鳥みたいなものだ」→職を辞し、自由を求めて田園へ
  - 現実には労苦に満ちた生活であった
  - 「暮らしを楽にしようと思えば精神は束縛される。心が自由であるうとすれば、貧しさに耐えねばならぬ。この世は二律背反が常である」
- 「桃花源記(桃源郷)」を創作

## 「桃花源記(桃源郷)」

武陵の漁師が船で川をさかのぼる道に迷いながらも進むと、突然、桃の林が広がる岸に出た。桃の林は山裾で尽き、そこに小さな洞窟あった狭い洞窟を進むと…





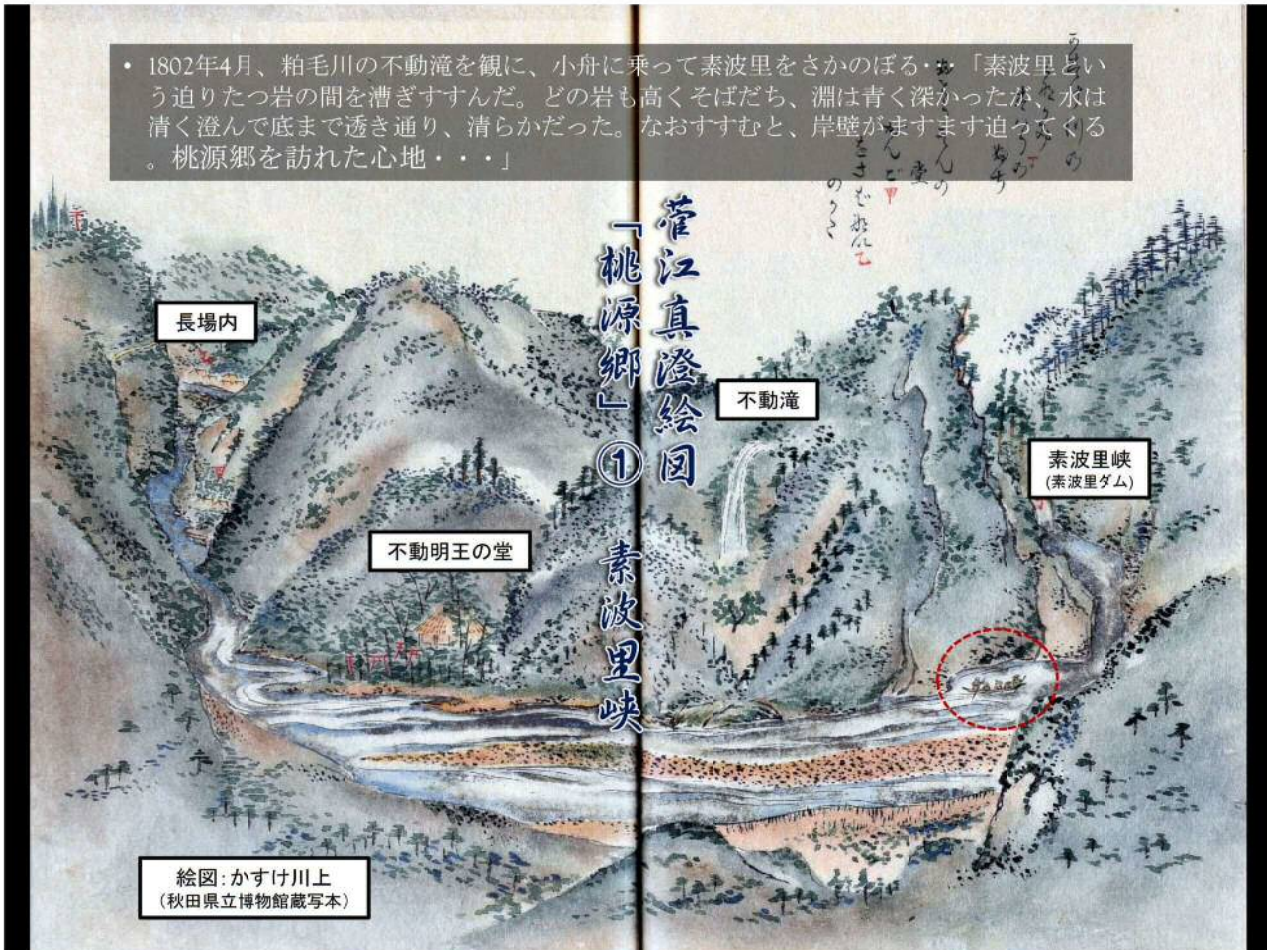


出典: ウィキメディア・コモンズ

突然、目の前がパッと開け、桃源郷の村が現れる  
 土地は平らで、田や池や桑畑や竹林に囲まれ、  
 鶏や犬の鳴声があちこちから聞こえてくる  
 戦なし、税金もとられることなし…皆楽しげに暮  
 らしていた  
 一隠れ里の別天地＝桃源郷(理想郷)



・1802年4月、粕毛川の不動滝を觀に、小舟に乗って素波里をさかのぼる…「素波里とい  
 う迫りたつ岩の間を漕ぎすすんだ。どの岩も高くそばだち、淵は青く深かったが、水は  
 清く澄んで底まで透き通り、清らかだった。なおすすむと、岸壁がますます迫ってくる  
 。桃源郷を訪れた心地・・・」



長場内

不動明王の堂

不動滝

素波里峡  
(素波里ダム)

菅江真澄絵図  
 「桃源郷」①  
 素波里峡

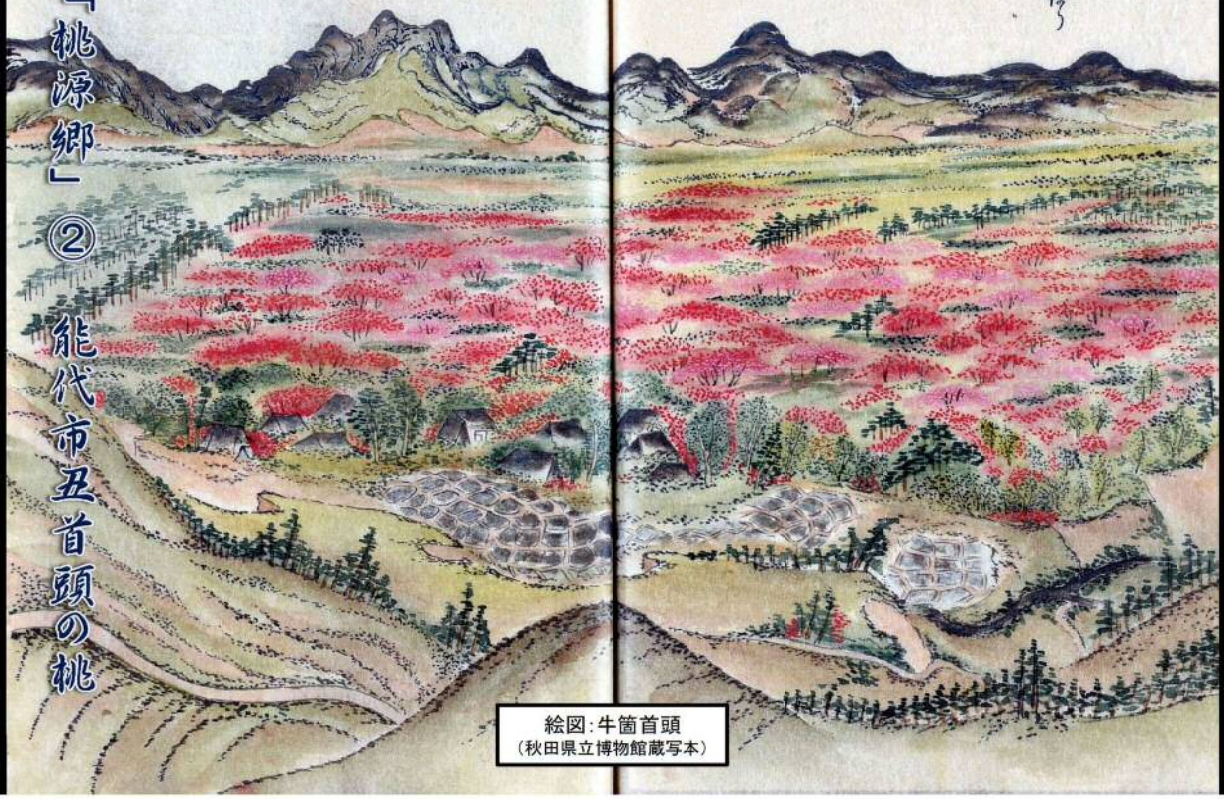
絵図: かすけ川上  
(秋田県立博物館蔵写本)



絵図  
「桃源郷」  
②  
能代市五首頭の桃

- 1806年3月21日「かすむ月星」…能代市丑首頭(うしくびとう)村の桃
- 「栗を植えているこの里の家は十軒余り、それぞれの向きに立っていて、それぞれの桃が紅色の濃い花、薄い花、交じり合って幾千本の花盛りであった。…まことに仙人の住みかのようにであった。」

牛首頭  
桃  
横長根  
見た  
見  
た  
横  
長  
根



絵図:牛首頭  
(秋田県立博物館蔵写本)

1807年3月、大久保岱の村長の家で桃の花が盛りと開いて手這坂に向かい感動。「水沢川をさかのぼると、家が4、5軒ばかりある村があり、それを手這坂という。誰がいつの世にここに隠れたのであろうか。坂の途中から桃の花の盛りのさまを見てみると、犬の声、鶏の聲がかすかに聞こえてくる。そして、滝川の流れる山川の形など中国の武陵桃源の物語に似ている」

桃源郷  
「手這坂」



大久保岱

手這坂

水沢川

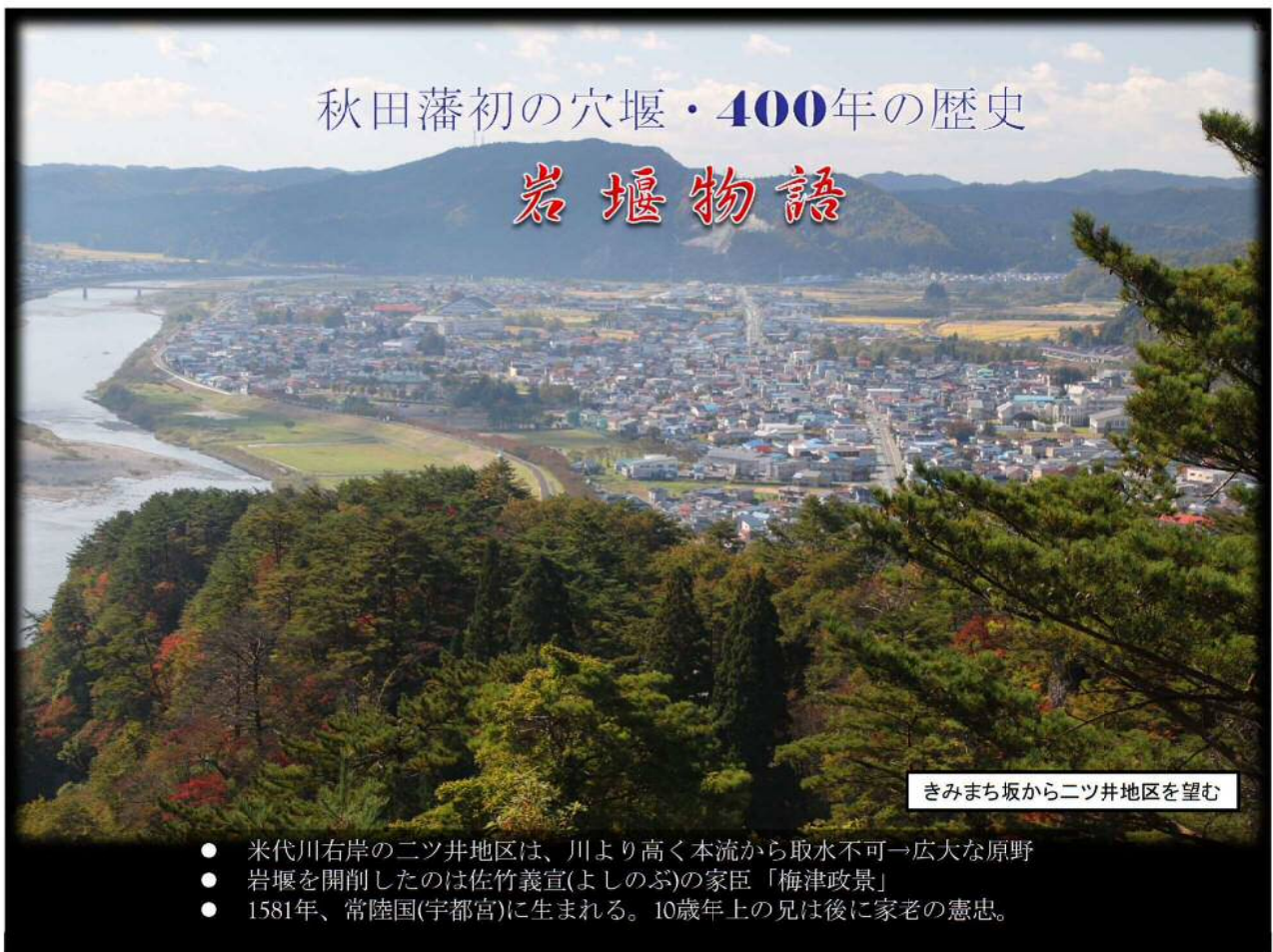
絵図:手這坂  
(秋田県立博物館蔵写本)





平成5年、峰浜村手這坂

- 旅する巨人・菅江真澄が「桃源郷」と讃えた「手這坂」
- 旅人の聖地、桃源郷の聖地



## 秋田藩初の穴堰・400年の歴史 岩堰物語

きみまち坂からニツ井地区を望む

- 米代川右岸のニツ井地区は、川より高く本流から取水不可→広大な原野
- 岩堰を開削したのは佐竹義宣(よしのぶ)の家臣「梅津政景」
- 1581年、常陸国(宇都宮)に生まれる。10歳年上の兄は後に家老の憲忠。





佐竹氏物語  
渡部景一

徳川家康によって常陸から秋田へ左遷させられた佐竹氏の激動のドラマを日本史のなかに正確に位置づけた壮大な歴史ドキュメント。

無明舎出版★定価(2000円+税)



秋田藩初代藩主・佐竹義宣

- 常陸で54万石の佐竹義宣は、関ヶ原の戦いで日和見の立場をとったことから、1602年、秋田に左遷。
- 石高は1/3の20万石に激減。藩は、家臣たちに十分な土地を支給できなかった。



- 指紙開(サシガミピラキ)・・・藩は、家臣に対して土地支給の代わりとなる開墾許可証を与え、新田開発を奨励した。100%家臣の知行地。
- 指紙開・・・仁井田堰(兄の梅津憲忠)、岩堰(梅津政景)、湯沢大堰(佐竹南家)、山城堰(佐竹東家)など。左遷されたことで新田開発が急速に進む。



# 梅津政景日記 読本

秋田藩家老の日記を読む

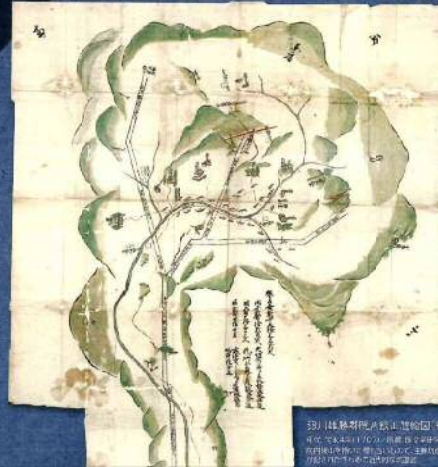


## 渡部景一

無明舎出版

惣山奉行

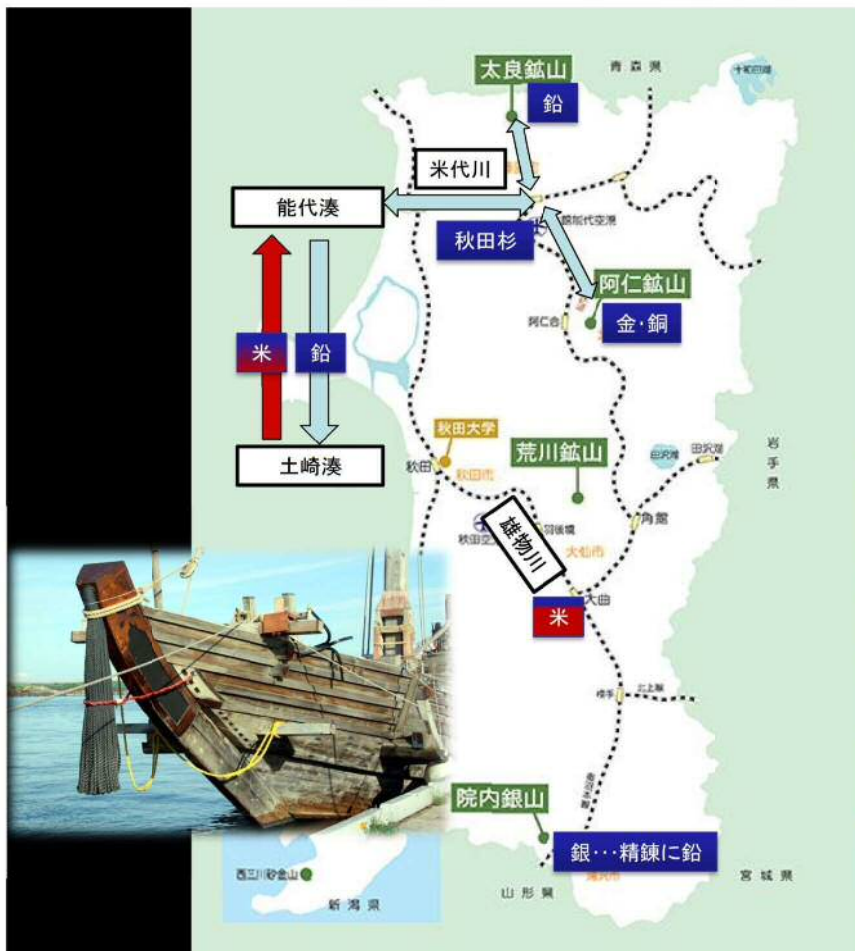
# 梅津政景が興した 秋田の鉱山と町



秋田大学 大学院国際資源学 研究科 資源経営学 博物館  
〒010-8502 秋田県平野字大井20-2  
TEL 018-889-2461 開館 午前9時～午後4時  
休館日 展示期間中無休 入館料 大人100円、高校生以下無料

図1 14. 秋田藩の鉱山と運河(複製)

- 1609年 若くして院内銀山奉行。短期間に銀の産出高を倍増。
- 1614年 藩内の全ての鉱山を指揮する惣山奉行。阿仁金山が発見され、阿仁に派遣。阿仁の銀山町の町割りをわずか10日間で行ったスーパー官僚。文筆、計算力に優れ、秋田の鉱山の礎を築いた先人として高く評価。
- 1616年 比井野村開発の指紙開を得る。岩堰削削着手。
- 政景日記・・・1612年2月28日～1633年3月6日 22年間の日記を残した歴上稀有な人物。



政景日記・・・ 鉱山) 阿仁・比内に米なし、近きところは久保田より、大方は仙北の米を土崎湊から能代湊経由で運び、能代より小舟にて登る。

院内銀山：銀の精錬には鉛が必要。太良鉱山→米代川→能代湊→土崎湊→雄物川→院内銀山。

二ツ井町小掛(ふじ山)周辺は天然秋田杉の宝庫。鉱山と秋田杉の中心に位置する二ツ井開発に着目。



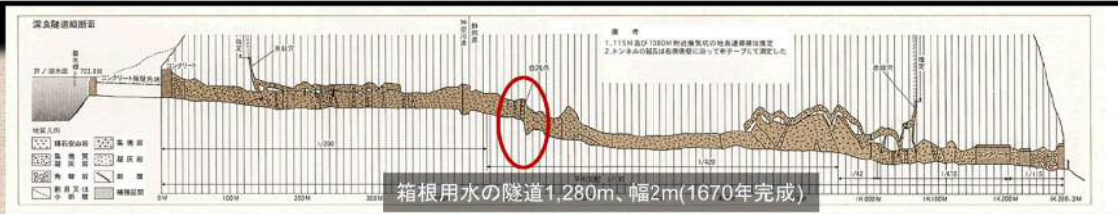


21



22





坑内之圖



技術的に最も困難な穴堰

1. 両サイドから掘る→方位、勾配等高度な測量技術が必要。
2. 穴の直径は背丈ほどしかない。人海戦術では不可能。
3. 酸欠、崩落、湧水に悩まされる。犠牲者も少なからず。
4. 鉱山の最先端技術が必須。



岩手県胆沢平野「穴山用水堰絵図」(水土の礎より)



しまねバーチャルミュージアム 石見銀山



穴山用水堰(水土の礎より)

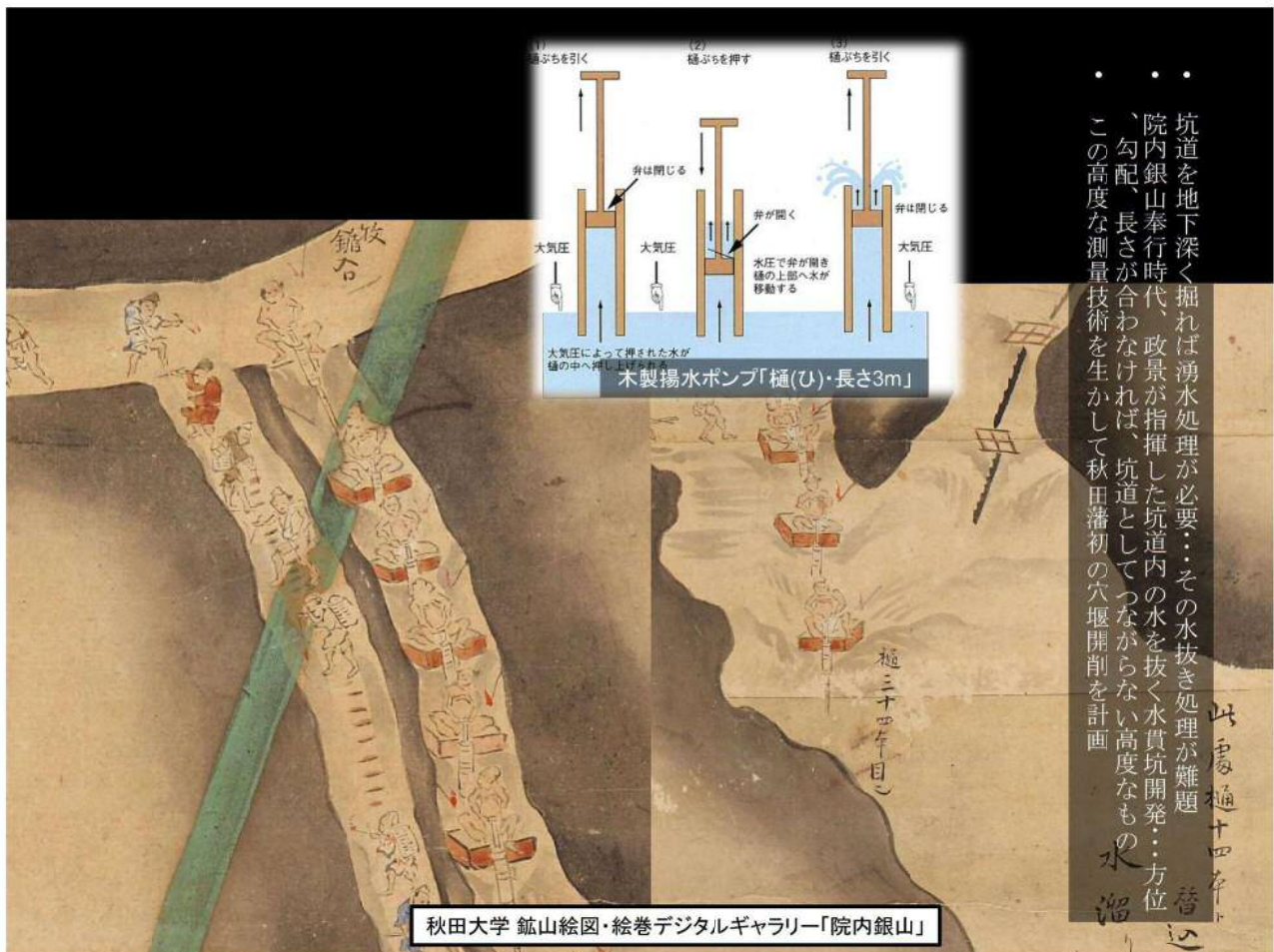
- 鉱山の技術革新...16世紀、露頭掘りからトンネルを掘る坑道掘採鉱へ
- 1526年日本最大の銀山・島根県石見銀山に坑道掘採鉱が導入→穴堰用水路に応用
- 日本最古の隧道...岩手県胆沢平野の穴山用水堰。今から約500年前、1550年前後、穴堰3km含む全長18kmが開削。



# 秋田藩初の穴堰はどうして生まれたか



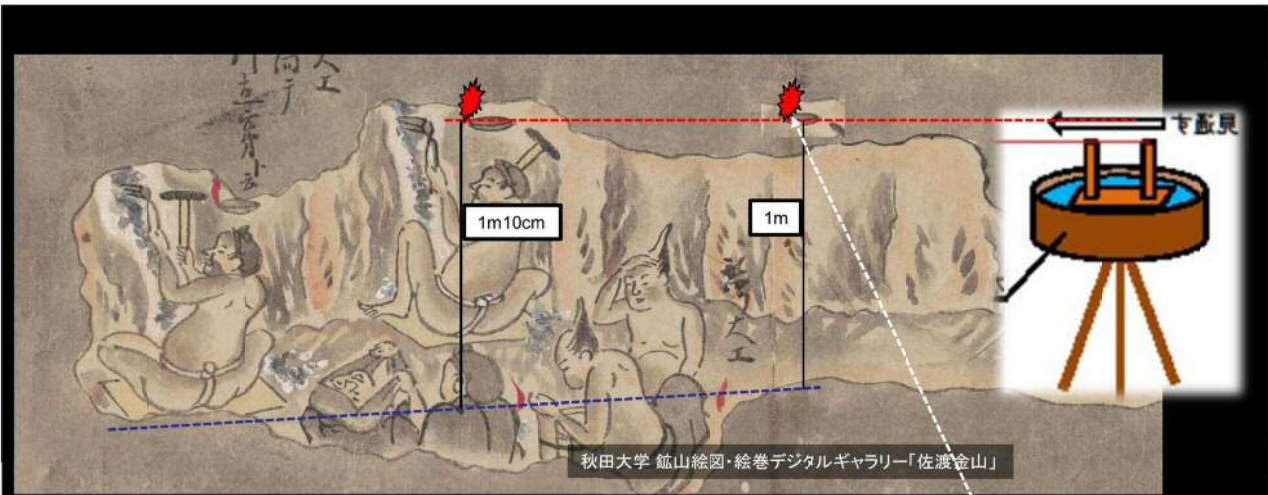
- 1606年院内银山発見
- 院内银山の開発には、最先端の鉱山技術者が重要な役割・・・日本最大の石見银山、その技術を継承する佐渡金山などの先進地から入山した者が多数いた。



坑道を地下深く掘れば湧水処理が必要・・・その水抜き処理が難題  
 院内银山奉行時代、政景が指揮した坑道内の水を抜く水貫坑開発・・・方位  
 、勾配、長さが合わなければ、坑道としてつながらない高度なもの  
 この高度な測量技術を生かして秋田藩初の穴堰開削を計画

水溜







## 今も曲がっているトンネルの図面



- 穴堰の崩落等で維持修繕に苦慮
- 1779年 古い岩堰を廃止し、新穴堰に着手
- しかし、測量の精度が悪く、両サイドから掘られた穴堰が通じない大失態
- 1780年 上図のように、大きく蛇行しながらつなぎ合わせ、やっと通水
- その後も穴堰大破損で修復工事、新田開発で穴堰拡張するなど改修工事が繰り返された。
- 穴堰の維持・修繕・改修に多大な苦勞

29



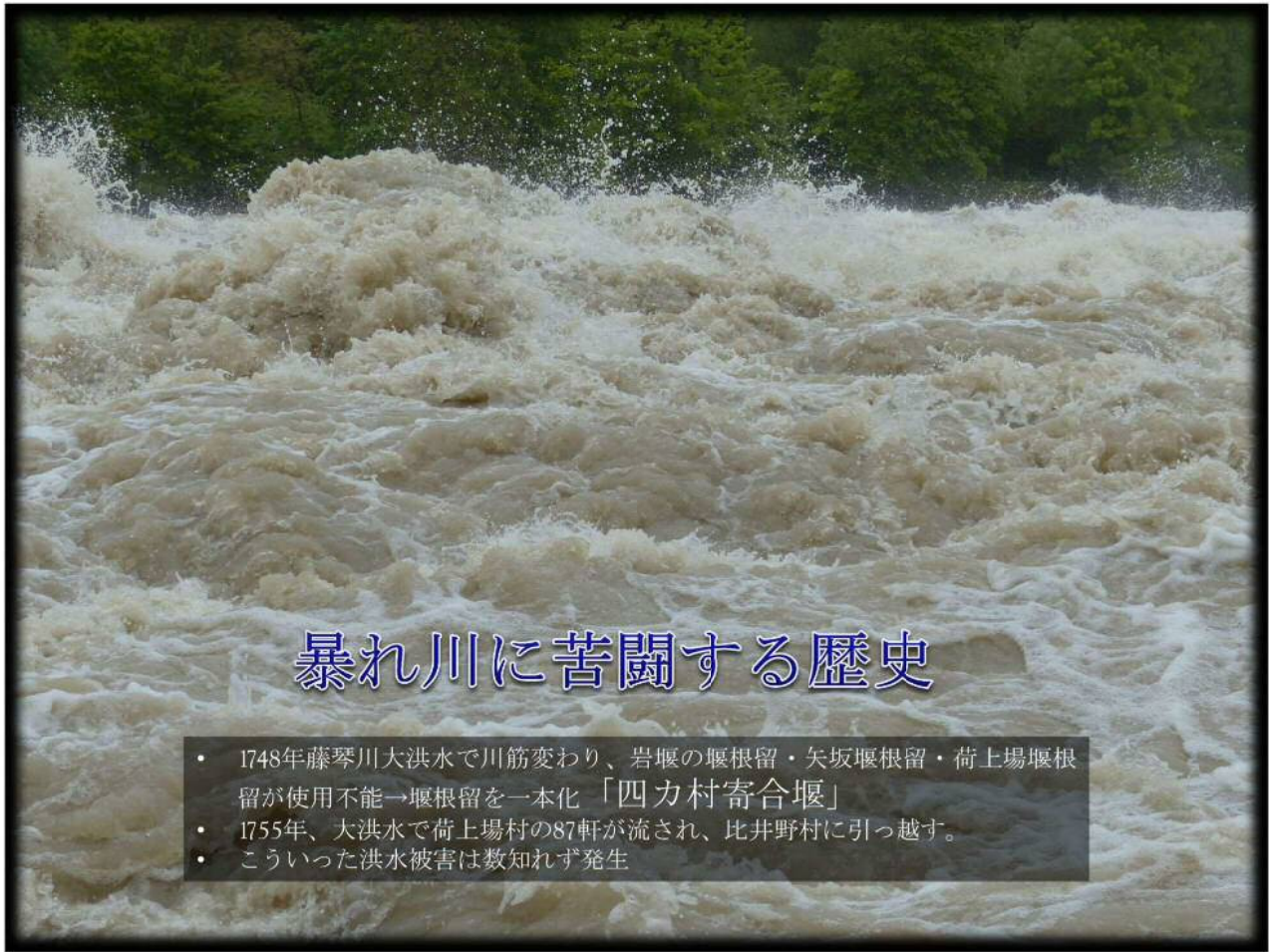
## 昔の取水堰

横手市大森・山城堰「草止め工」

- 昔の取水堰・・・木杭、土俵、くり石、柴を用いた粗末なもの
- 大きな洪水がくれば流されてしまう

30





## 暴れ川に苦闘する歴史

- 1748年藤琴川大洪水で川筋変わり、岩堰の堰根留・矢坂堰根留・荷上場堰根留が使用不能→堰根留を一本化「四カ村寄合堰」
- 1755年、大洪水で荷上場村の87軒が流され、比井野村に引越す。
- こういった洪水被害は数知れず発生



横手市大森・山城堰「草止め工」

- 雪解けによる被害は毎年のことで、堰の維持に年3千人～6千人の人手。
- 毎年、大変な苦勞をして川留めをしても、1回の洪水で根こそぎさらわれ、せつかくの苦勞も水の泡になってしまうことを、毎年繰り返していた





- 岩堰の維持は、神仏に祈るほかない
- 政景は、岩堰用水路の安全と保全を願って三つの仏を祀った三社堂を建立。



- 昔から、かんがい用水+防火用水・生活用水
- 岩堰は、二ツ井町の礎を築いた堰





- 梅津政景公を祭神とした岩関神社・・・当初は、堰神の三社堂に祀られる。
- 明治25年三社堂消失、明治29年現在地に再建。



- 明治の神仏分離、廃仏毀釈・・・三社堂の3つの仏は廃棄。
- 岩堰の守り神を廃棄することは「畏れ多いこと」として、清徳寺に安置。
- 岩堰を見守り続けてきた3つの仏・・・400年の苦闘の歴史、岩堰の果たしてきた重み。



## 農村歌舞伎「森岳歌舞伎」



- 森岳歌舞伎・・・江戸時代中期・260年以上前、旅の修験者・山伏が森岳で病に倒れた際、看病してくれた村人に感謝し伝えた歌舞伎が始まり。

37



- プロが演じる歌舞伎を「大歌舞伎」
- 地元の素人役者たちによって演じられる伝統的な歌舞伎を「地歌舞伎」、「農村歌舞伎」。

38





39



40





- 農村歌舞伎会館は、八幡神社の境内で、かつ舞台は神社の方向を向いている。つまり歌舞伎は、神や仏を喜ばせるために演ずるもの。
- 昔は度重なる凶作飢饉、疫病、干ばつ等災い→五穀豊穰、悪疫退散、雨乞いといった祭礼行事に結び付けて、祈願・奉納の目的。



農村歌舞伎の特徴、楽しさ「村芝居座長日記」(小栗克介)

- 役者が、クライマックスで「見え」をきるとパラパラと手拭いが飛んでくる、ミカンが飛んでくる、そして袋に入った祝儀が飛んでくる。まことに景気のいいものなんです。





- しかし、芝居を全部見ているわけではないんですよ。あさってのほうを向いて、酒を飲んでいる者もいるわけなんです。…いいところへくると「ようよう」と声を掛ける。別にそれをとがめる者もないんです…



- 所作のいいところがあると、「いいぞ、もう一遍やれ」という声が掛かる。そうすると、「よっしゃ」と言って、もう一遍やる。まあ、そういうところが村芝居の特徴じゃないでしょうか。





- 昔は、百姓が農村歌舞伎を演ずることで、「殿様」や「お姫様」に変身する願望を達成できた。現代では、農林漁業者や会社員が「義経」に変身するといった快感を味わうことができる。
- 現実にはあり得ない「桃源郷の文化」



岩堰の苦難の歴史・・・自然の恵みと災い、現実には二律背反  
五穀豊穡、無病息災、悪疫退散、雨乞い・・・祈る伝統文化

石川駒踊り

羽立太神楽

小掛のショウキ様

その後名家々を巡る。

志戸橋番楽

富根報徳番楽

- 番楽・・・神と人との交流「神遊び」→現実にはあり得ない桃源郷の文化
- 何百年も続いた伝統文化の力こそ、持続可能な村に不可欠



# 金足農 初の決勝



県勢103年ぶりの決勝進出を成し、笑顔で祝福の元へあいさつを行う金足農選手たち

ご清聴ありがとうございました

## 農業農村工学会が金足農に感謝状贈呈

# 県勢103年

2018年  
(平成30年)  
8月21日  
(火曜日)

発行部数 018(888)  
読者交流 1818  
社会地域貢献部  
総務部 1840  
経営部 1832  
文化部 1829  
運動部 1846  
制作センター 1832  
編集 1820  
N I E 1822  
販売 1852  
総務部 1830  
営業部 1852  
事業部 1857

ご購読申し込み  
お申し込みはこちら

広く深く、  
読者も充実!!

秋田新聞電子版  
秋田新聞電子版  
秋田新聞電子版

秋田新聞電子版  
秋田新聞電子版

さきがけMOBILE  
秋田新聞電子版

さきがけMOBILE  
秋田新聞電子版



秋田新聞社  
〒010-8001  
秋田県山王地蔵町1番1号  
☎秋田新聞社 201号

医療法人  
秋田医仁会

秋田県秋田市  
八幡町八ツ木の町診療所

八幡町八ツ木の町診療所  
秋田県秋田市

八幡町八ツ木の町診療所  
秋田県秋田市

### さよらの紙面

秋田城漆紙文書に古代暦

秋田市は20日、国指定史跡・秋田城跡の調査で、奈良時代後半に使われた「大治暦」が書かれた漆紙文書1点が出ました



- 昨夏、「雑草軍団」金足農業高校が103年ぶり決勝進出、準優勝
- 金足農ナインのうち、エース吉田投手ら5人が、環境土木科。
- 農業農村工学会・・・「金足農ナインの活躍は、全国に大きな感動を与え、農業農村工学を志す若者を強く勇気づけた」として感謝状を贈呈。
- 皆さんも同じ気持ち。この「金足農旋風」を励みに、今後、土地改良の発展にご活躍を期待